

経営比較分析表（令和4年度決算）

岩手県北上市 本通り駐車場

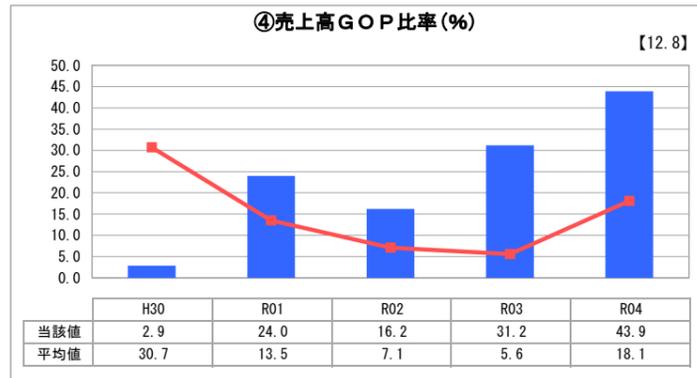
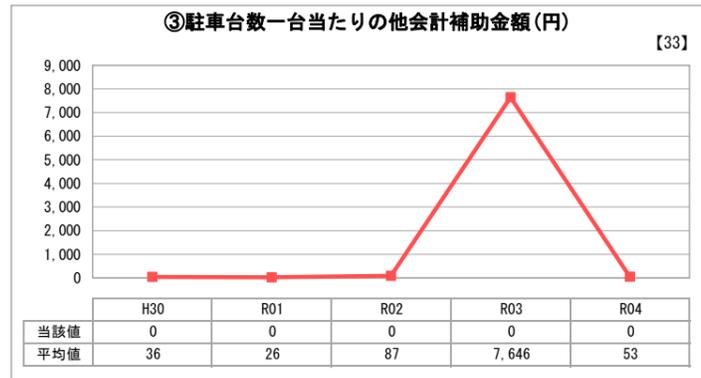
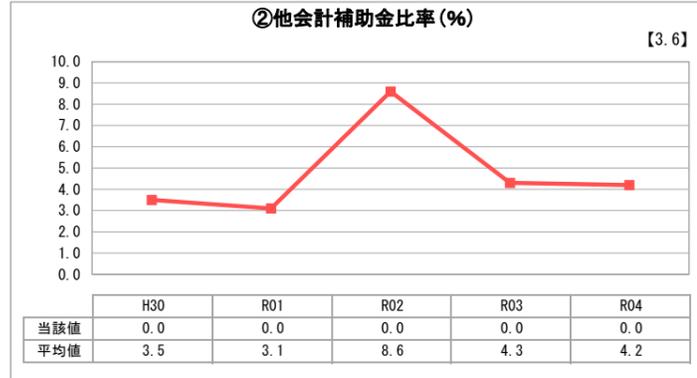
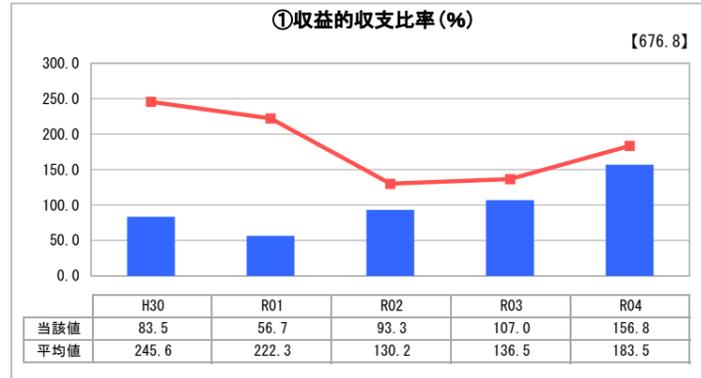
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	23	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
商業施設	無	40,170
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
1,450	120	利用料金制

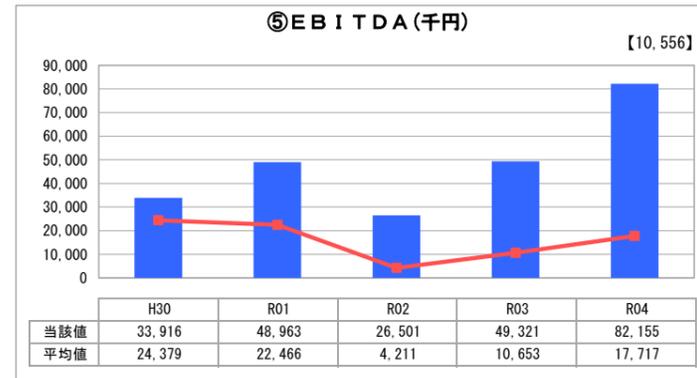
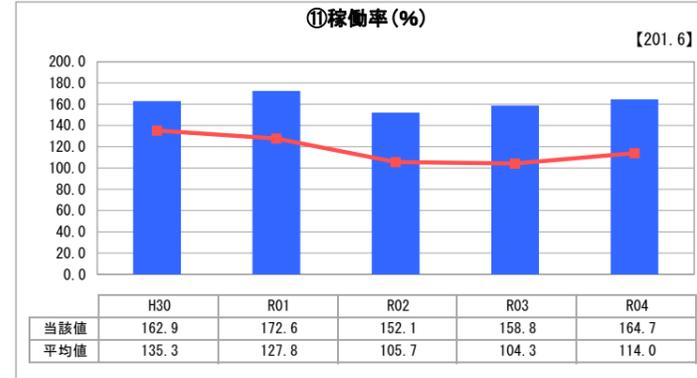
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和4年度全国平均

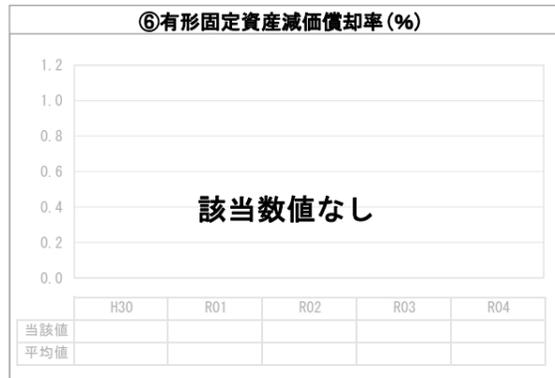
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

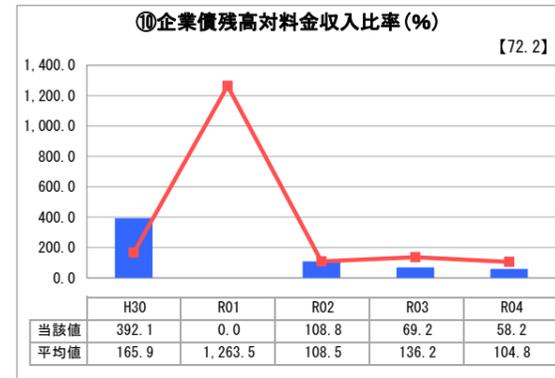


⑦敷地の地価(千円)

749,266

⑧設備投資見込額(千円)

248,060



分析欄

1. 収益等の状況について

①収益的収支比率
建設当初の起債償還が完了したことにより、指標が上昇したが、施設の老朽化に伴う大規模修繕の実施を考慮し、注視していく必要がある。

②他会計補助金比率、③駐車台数一台当たりの他会計補助金額
一般会計等からの繰入金なし。

④売上高GOP比率、⑤EBITDA
施設の大規模な修繕といった、営業費用としての多額の支出がなかったため、高い水準となっているが、施設の老朽化などの状況を考慮すると、今後変動していく可能性が高い。

2. 資産等の状況について

⑥有形固定資産減価償却率
該当なし。

⑦敷地の地価
周辺地価は前年並み。

⑧設備投資見込額
施設の老朽化が進んでおり、車路や天井等の大規模改修工事を実施していく必要がある。

⑨累積欠損金比率
該当なし。

⑩企業債残高対料金収入比率
起債の大部分を占めていた建設当初の起債償還が完了し、少ない比率を維持している。

3. 利用の状況について

①稼働率
利用台数を基にした稼働率は平均より高い値で推移しているが、利用時間の長さや定期利用契約等、収入額の増減と必ずしも一致したものではないため、中心市街地における駐車場需要の推移などを分析していく必要がある。

全体総括

稼働率等の指標が良好であるほか、建設当初の起債償還が完了したことにより、収益的収支比率も上昇している。

また、建設から23年が経過し、施設に老朽化がみられるため、収益をその修繕に充て、施設の維持及び利用者の利便性向上を検討していく。